

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	毎年、地域の祭りへ参加したり、出初式での訪問などがあっている。地域のボランティアグループの受け入れ等についても現在計画中であるが、地域との関わりは一部の方がしゆである。	事業所周辺住民とも関わりが増えるように、今後、地域と関わる機会を作る。	運営推進会議にて自治会長や民生委員に地域での行事や活動等を教えていただき、積極的に地域活動に参加すると共に、日々の生活でも地域住民との交流が行える機会を作る。	6ヶ月
2	20	外出の時には、入居者の家の近くを通ったり、馴染の方が面会に来られた際には、入居者の状況を伝えたり、面会后にフォローするなどして、関係が途切れないように支援されている。しかし、一人ひとりの生活歴に配慮したが外出支援は十分とは言えない。	現状行っている入居者皆でのバスハイク等を継続しながら、入居者一人ひとりの馴染の場所への外出の機会を作る。	入居者や御家族様から行きたい所ややりたい事を聴き取り、誕生月等に個別の外出支援を行っていく。	6ヶ月
3	35	年2回、避難訓練が行われ、職員全員が火災時の避難対応を身につけるように取り組まれている。災害時には、病院など同一法人の施設から応援が得られる他、区長など地域の方にも協力を呼び掛けている。しかし、地域との協力体制までには至っていない。	火災以外の災害対策について併設施設と検討を行うと共に、地域住民の協力が得られるように運営推進会議等を通じて協力を依頼する。	火災以外の災害対策につて、法人や併設施設と対策について検討する。また、災害時は地域住民の方の協力が得られるように具体的な協力方法を検討する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。